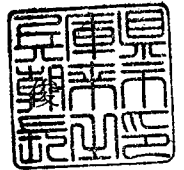


朝 建 第 225 号
平成20年10月17日

国土交通省
道 路 局 長 様

兵庫県朝来市
朝来市長 井 上 英



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（報告）

平成20年9月19日付、国道企第37号により依頼のありました標記の件について、別添のとおり提出いたします。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ①

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

兵庫県 朝来市

大胆な行財政改革を進め、節減に努力しているが大幅な地方交付税の削減等により、地方の財政は疲弊している。道路特定財源の一般財源化が進められているが、地方への交付金を減らさず、遅れている地方道路整備と地方公共団体が主体的に計画的修繕、更新を行うための財源配分強化を要望する。

また、地方は人口が少なく高齢化も進んでいる現状で高速道路網整備は救急や緊急時等の対応・都市との交流の活発化など活力ある地域づくりに不可欠であり地域間格差是正に必要なものである。

地方公共団体が管理している生活道路で老朽化と車両の大型化によって曲線部、交差点部等の改良更新の必要な道路が多くあり、安全安心の通行確保のため年次計画的に修繕・更新をしているが、財源確保が厳しい状況であるため、道路修繕・更新の補助事業制度の創設を進めていただきたい。さらに今後橋梁等の大型道路施設について、長寿命化対策が必要となってきますが、修繕計画策定に関し高率補助を行って頂きたい。

- ・ 広域地方道路計画(仮称)によって、国の責任として地域格差や人口減少下における都市的サービスの確保を図る
- ・ 沿道地域への民間投資の導入を円滑化させるため、高規格道路の早期整備を図る
- ・ 産業、病院等福祉政策、教育政策などと整合、促進させ、高度化を図る。

今後の道路行政についての意見・提案

②-1 地域の現状と抱える課題

様式 ②

兵庫県 朝来市

○現状

本市は、但馬・山陰地方・播磨地方・京阪神大都市圏を結ぶ交通の要衝にあり、現在和田山JCTによって北近畿豊岡自動車道・播但連絡自動車道に加えて全国的な高速道路網の連結ができたところである。これによって都市との交流の活発化を推進しなければならない。

そのためには、本市の幹線道路網である国道4路線・主要地方道4路線・一般県道10路線の交通量増加に対応する道路改良や渋滞緩和・防災対策等の安全な道路環境づくりをしていく必要がある。

市道は、市民生活に密接な生活道路である市道網が形成しているが、道路施設の老朽化対策や車両の大型化による曲線部、交差点部等の改良等が必要である。

○課題

- ・北近畿豊岡自動車道の和田山以北への延伸促進。
- ・高速道路と連結するアクセス道路の円滑化。
- ・国、県道の道路改良や交通渋滞の緩和や未改良区間の改良・防災対策・安全な道路整備の促進
- ・市民生活に直結した市道の広域道路網との効率的で円滑な連結に配慮した市内道路ネットワーク網の構築に向けた整備推進。
- ・大型道路施設の老朽化に伴う長寿命化対策及び老朽する市道の整備推進。

②-2 地域の目指すべき将来像

兵庫県 朝来市

朝来市は、水と緑に包まれた潤い豊かな自然環境や、茶すり山古墳、竹田城跡、生野銀山跡などに代表される固有の歴史・文化資産を活用したまちづくりを進めるとともに、兵庫県のほぼ中央部、但馬地方の玄関口という恵まれた立地条件や交通の要衝としての優位性を活かし、人・物・情報などが集まる拠点都市を目指して、元気あふれるまちづくりを進める。地方分権をはじめ自治体を取り巻く環境変化に適切に対応していくため「自考・自行・共助・共創のまちづくり」を基本理念に、市民と行政がそれぞれの役割と機能を分担する地域協働・地域自治システムをつくり、市民が主体となった新しい時代にふさわしい「人と緑 心ふれあう交流のまち 朝来市」を将来像とし「元気あふれる兵庫中央拠点都市」をキャッチフレーズにまちづくりを進める。その中で、道路行政については、交通の要衝として有利な立地条件のもとに発展しているが、北近畿豊岡自動車道の北進整備に伴い通過地域とならないように本市の特性を活かした個性づくりや来訪を促す魅力づくり等に努めるとともに経済活動、交流活動と観光客誘客の拡大、定住者の受け入れ促進など交流の力を活かさなければならない。そのため、基礎的な社会基盤施設である道路整備は不可欠であり、市民は基より来訪者が安全安心で通行ができ、利便性が向上を図ることによって豊かで快適な生活ができることを目標に財政が厳しい中にあっても道路整備を計画的に実施していく。

今後の道路行政についての意見・提案

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

様式 ④

兵庫県 朝来市

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
・地域活力の向上	北近畿豊岡自動車道の開通とアクセス道路の国道312の4車線化及び播但連絡自動車道の冬季積雪による通行止めの解消	京阪神と播磨地域が連絡し市外との交流が容易になり交流が活発化し地域の活性化ができる。アクセス道路の沿線が市街化の様を呈しており拡大の期待。播但道の冬季通行止めが解消すれば、但馬に入る来訪者が増大し活性化が見込まれる。	高規格道路と一般道の接続と地方幹線道が不十分であり、早期道路整備が求められている
・総合的な交通安全対策及び危機管理の強化	国道9号朝来市山東地内のJR高架下の急カーブの解消や交通量の多い交差点改良(右折レーンの設置)	交通事故の軽減や交通渋滞の解消ができて安全で快適な生活及び来訪者の交流が活発にでき住み良さの向上定住人口増	特に国道9号急カーブの解消は、積年の課題であり、早期の対応が求められている
・少子・高齢社会に対応した子育て環境、バリアフリー社会の形成	市街地の歩道設置	高齢者はもとより歩行者の安全通行ができて安心して快適な生活の確保	